

LLM時代におけるIoTをテーマとしたgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2025年08月26日 ～2025年09月06日	ベトナム	ハノイ理工科大学 フェニカ大学 ホーチミン経済大学 明志科技大学 ベトナム国家大学ハノイ校工科大学 ペトロナス工科大学	・情報通信工学科、電気電子情報工学専攻、先進国際課程 ・学部2年生、学部3年生、学部4年生、修士2年生、修士1年生、学部1年生	(芝浦工業大学) 学生22名、学生バイト3名、教員3名 (ハノイ理工科大学) 学生10名、学生バイト7名、教員6名 (フェニカ大学) 学生10名、教員1名、職員1名 (ホーチミン経済大学) 学生7名、教員1名 (明志科技大学) 学生5名、教員1名 (ベトナム国家大学ハノイ校工科大学) 学生8名、教員1名 (ペトロナス工科大学) 学生4名、教員1名、職員1名	PHAN XUAN TAN (先進国際課程) BUI NG OC TAM (先進国際課程)



図1 開会式

gPBL2025は、2025年8月27日から9月5日まで、ベトナムのハノイ工科大学(HUST)にて開催されました。本プログラムには、7つの大学が参加しました。ベトナムからはHUST、PhenikaaUniversity、ホーチミン市経済大学(UEH)、ハノイ国家大学工科大学(UET-VNU)、台湾から明志科技大学(MUCT)、マレーシアからペトロナス工科大学(UTP)です。参加学生は合計80名以上(9グループに分かれて活動)で、約1週間にわたり社会的課題について議論・探究を行い、潜在的な解決策を提案し、そのアイデアを実証するためのプロトタイプを開発しました。最後には成果を発表し、将来的な論文発表につながるレポートを作成しました。



図2 gPBL



図3 gPBL



図4 gPBL



図5 最終発表



図6 閉会式①



図7 閉会式②